

2023年1月27日

各 位

住 所 東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号  
 会 社 名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社  
 代 表 者 代表執行役社長 COO 石村 富隆  
 (コード番号: 7177 東証スタンダード)  
 問 合 せ 先 常務執行役 CFO 山本 樹  
 T E L 03-6221-0183  
 U R L <https://www.gmofh.com/>

## 2022年12月期連結決算(速報)に関するお知らせ

2022年12月期連結決算の速報値を下記のとおりお知らせいたします。なお、正式な決算数値は2023年2月3日に発表の予定です。

## 記

## 1. 2022年12月期連結決算速報値(2022年1月1日~2022年12月31日)

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2022年12月期 (速報値)	46,533	8,274	7,277	335
2021年12月期 (実績値)	45,924	15,396	16,037	9,858
増減率(%)	1.3	△46.3	△54.6	△96.6

## 2. 当該速報値の概要

2022年12月期においては、ドル円相場の急速な円安進行を受けて、店頭FX取引高が大幅に増加する中でカバー取引コストも増加し厳しい収益環境となった一方で、2021年9月の外貨ex byGMO株式会社の連結子会社化やCFDの好調などによって、証券・FX事業は前期比で増収となりました。暗号資産事業は、低迷する市場環境の中で売買代金・収益がともに非常に低調に推移し、市場の活況を受け大きく収益・利益を伸ばした前期と比較し大幅な減収となりました。

これらの結果、営業収益は前期比1.3%の増加となりました。一方、各段階利益は、本日付で別途開示している「連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、2022年12月期第4四半

期連結会計期間（2022年10月1日～12月31日）において、タイ王国で証券事業を行う当社連結子会社が貸倒引当金繰入額を販売費及び一般管理費に計上したことや、2022年12月期第3四半期連結会計期間（2022年7月1日～9月30日）において当社が保有するGMO あおぞらネット銀行の株式に係る特別損失を計上したことから大幅な減益となりました。

上記速報値は、現時点において当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の決算数値は速報値と異なる可能性があります。

以 上